

こんな実績も



産業振興・雇用

地域経済活性化へ

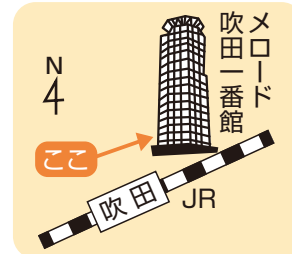
2009年3月議会で産業振興条例を制定し、それにもとづいて全事業所調査を実施しました。それを市の施策に生かし、住宅リフォーム助成制度への創設などによる仕事おこしを提案してきました。

2010年10月からは、中小業者や社会福祉法人、NPO法人などが、太陽光発電や屋根の改修などで複数の温暖化対策を行なう場合、経費の3分の1を助成する制度ができました(上限400万円)。

※お問い合わせは、市役所地球環境課まで
☆旭町商店街に設置されたドライミストは商店街振興にも役立っています。

また改善として工事や物品購入について、市内中小企業に優先発注して、地域経済活性化に役立てられるように求めています。

仕事探し 応援へ

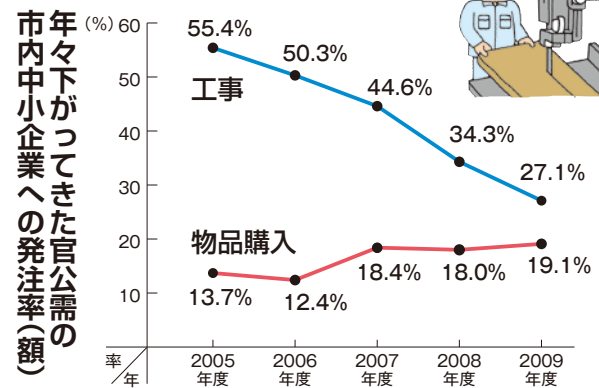


「JOBカフェすいた」(34歳まで)「JOBナビすいた」(求人紹介)をJR吹田駅北口に開設し、昨年度は2640人が登録し、786人が就職しました。

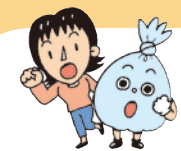
お問い合わせは、いずれも
(TEL)6310-5866
メロード吹田一番館2階



▲2009年3月開催の地域経済シンポジウム。市民、業者団体、行政などから多彩な意見が寄せられました。



年々下がってきた市内中小企業への発注率(額)



ごみ・環境・その他

◆ごみ減量を推進し焼却施設建設の規模縮小を主張

ピークの2002年度と比べ、もやすごみを18.57%へらしました(2009年度実績)。建て替え規模を当初計画よりも縮小させ、建設費を750億円から約250億円に削りました。

◆住宅用太陽光発電に市の助成制度を創設しました(2010年10月～)

◆雨水貯留タンク設置に助成制度を創設しました(2008年4月～)

※現在までに1536人の方の制度活用がありました。
(TEL)市役所下水道管理課まで

◆調和のとれたまちづくりと良好な生活環境のために、地域ごとに建物高さ制限が本市で初めて導入される予定です(2011年2月頃)。

◆突然閉鎖された市民会館、新たな会館を求める

現在は朝日町に民間ビルの一部をかりて「市民会館」としています。
(TEL)6382-1300 朝日町5-32

◆ごみの「安心サポート収集」を実施(2010年度～)

申し込み制で、ごみ出しが困難な高齢者、障害者などの方のお宅までひきとりに行きます。
〈対象〉介護度2以上の方、2級以上の身障手帳をお持ちの方、知的障害Aか精神障害1級の方、出産や骨折などで外出困難な方など。

お申し込み(TEL)6832-0026
(環境部事業課)

◆選挙の期日前投票所を増設

——次回から、阪急南千里駅前の千里市民センターにも設置します。



水道

◆水道料金を2度引き下げさせました。

●2007年4月～

- ・月10㎡に満たない使用量の料金値下げで一人暮らしの方の負担を軽くしました。
- ・口座振替割引を開始(年間300円)

●2010年6月～

料金の口座振替の割引を年間600円に拡大しました。

◆まだ約3万件に残されている水道鉛管のいっせいとりかえを始めました(2008年～)

2010年10月からは、個人によるとりかえに助成制度が創設されました(限度額30万円)。
(TEL)6384-1258



清潔な市政へ 決議案を提案

政界工作に裏金をばらまいた西松建設の偽装団体が、市長の政治団体のパーティー券(100万円分)を購入していた問題を市議会で追及。真相究明などを求める決議案を提案しました。残念ながら結果は賛成少数で否決となりました。

	日本共産党	民主市民連合	公明党	自由民主党	吹田新選会	すいた市民自治	すいた市民クラブ	市民リベラル	大阪再生塾吹田	すいたいきいき市民ネットワーク
賛否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○

賛成 ○ 反対 ×

西松建設パーティー券問題について真相究明と市民への説明を求める決議(案)

西松建設が海外で裏金をつくり、ダミー団体から政界に裏金をばらまいた事件は、国民の政治不信を招いている。

政治家の中に、吹田市長の名が報道されており、市民は真相の究明を求めている。

市長は、ダミー団体からのパーティー券購入について法律違反はないと釈明しているが、市民に対し十分な説明になっておらず、疑惑は晴れていない。市長の資金管理がずさんであったことは明らかである。

よって、本市議会は市長に対し、パーティー券購入問題についての真相究明と市民への説明を強く求めるものである。以上、決議する。

平成21年3月27日

吹田市議会